

## ◇ 令和2年度 住民自治協議会役員体制・予算計画 ◇

令和2年度住民自治協議会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況より、代議員集合による総会は見合わせ、書面による審議(議事事項の賛否)を実施、令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・予算が承認されました。本年度の役員体制は、会長に小宮山泰典(保科地区区長会長)、副会長に竹内守雄(綿内地区区長会長)、北島光雄(川田地区区長会長)の3方が再任、義家富江(福祉保健部会長)・小林典子(白バラ会長)が新任され、新たな体制でスタートしました。

これまで住民自治協議会の役員として長年に渡りご尽力を賜りました、片桐・前角副会長、青木事務局次長、滝沢・前角・岡部・村上各部会の役員の皆様にはご退任となります。今後も地域の発展にご指導のほどよろしくお願ひします。

### ☆☆ 令和2年度 若穂地区住民自治協議会役員 ☆☆

#### 【役員 (各部会の部会長)】

会長	小宮山 泰典	(再)区長会
副会長	竹内 守雄	(再)区長会
副会長	北島 光雄	(再)区長会
副会長	義家 富江	(新)
副会長	小林 典子	(新)
事務局長	稲田 安雄	(再)
事務局次長	橋本 淳	(再)
区長部会長	竹内 守雄	(再)
まちづくり部会長	楢本 茂治	(再)
社会福祉部会長	内村 正男	(新)
福祉保健部会長	義家 富江	(新)
地域公民館部会長	玉井 光雄	(新)
子育て青少年部会長	伊藤 公正	(新)
監事	義家 時江	(再)
監事	池田 昌子	(再)
監事(公募)	小林 武	(新公募)
監事(公募)	小宮山 隆	(新公募)

#### 【役員 (各部会の副部会長)】

区長部会	小宮山 泰典
	北島 光雄
まちづくり部会	大峽 幸夫
	北野 隆一
	角田 則男
社会福祉部会	豊田 繁治
	伊藤 和好
	山崎 富夫
福祉保健部会	宮本 きよみ
	竹内 美千代
	岡部 宏男
地域公民館部会	藤沢 正一
	竹内 秀水
	坂上 文章
子育て青少年部会	倉島 武志
	岡村 利彦
	玉井 公雄
	綿内 良子

### <令和2年度予算計画>

#### 一般会計 収入の部(千円単位に省略)

		対前年度
公的補助金	13,872,000	958,000
負担金	5,748,000	0
繰入金	1,100,000	100,000
交付金	428,000	△23,000
繰越金	2,287,000	719,000
雑収入	1,594,000	17,000
合計	25,029,000	1,771,000

- ・ 繰入金は財政調整基金より繰り入れ

#### 特別会計(事業実施による補助金収入等)

- ・ やまざと支援事業 1,800,000
- ・ 福祉自動車運行事業 1,700,000
- ・ 印刷機運行事業 1,277,000

#### 一般会計 支出の部(千円単位に省略)

		対前年度
区長部会	3,784,000	56,000
まちづくり部会	2,290,000	1,515,000
社会福祉部会	6,152,000	226,000
福祉保健部会	252,000	△99,000
地域公民館部会	1,450,000	0
子育て青少年部会	1,106,000	0
事務局	9,826,000	113,000
予備費	169,000	△40,000
合計	25,029,000	1,771,000

#### 特別会計(支出)

- ・ 推進員人件費,事業費 1,800,000
- ・ 車両費,運行管理費 1,700,000
- ・ 機械賃貸料,維持運営費 1,277,000

## ◇ 感染症対策『新しい生活様式』の実践 ◇

コロナウイルス感染症の現状は、新規感染者数の減少傾向や、治療法の確立に向けた明るい兆しが見えつつありますが、国内（各地域）における感染状況に応じて持続的な対策が必要とされています。感染症専門会議からの提言は、新規感染者が限定的となった地域でも長丁場の対応を前提とした『新しい生活様式』の定着を求めています。一人ひとりが新しい生活様式を取り入れることが感染症対策として重要です。

### (1) 一人ひとりの基本的感染症対策

感染防止の3つの「基本」⇒ ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときには、症状がなくてもマスク着用。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる。
- 会話する際は、可能な限り真正面を避ける。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行して地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い、手指消毒
- こまめに喚気
- 咳エチケットの徹底
- 体温測定、健康チェック。発熱、風邪の症状がある場合は無理せず自宅療養。
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）

### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 電子決済の利用
- 一人または少人数ですいた時間に
- レジに並ぶときは、前後にスペース
- 計画を立てて素早く済ます

#### 食事・スポーツ等

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- お酌、お猪口の回し飲みは避けて
- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- すれ違うときは距離をとるマナー

## 支所発地域力向上支援金事業募集について

若穂支所では、地域の活性化や課題解決に向けた『地域力向上』を図るため『支所発地域力向上支援金事業』を募集します。

- 支援対象者 : 若穂地区内で活動している団体とこれから活動しようとする団体
- 募集活動 : 保健福祉の充実・教育文化の振興・安全安心の実現  
環境保全や景観形成・地域の活性化・など
- 支援金の額 : 1事業あたり最大10万円を補助いたします。
- 募集期間 : 令和2年6月1日～6月26日
- 問い合わせ先 : 若穂支所 電話：282-2400

### << 当面の主な行事予定 >> 予定変更があります

行事名	予定時期	関連部会
春の河川清掃	5月末 →中止	区長部会（環境美化委員会）
若穂コミュニティスクール	6月中旬→中止	子育て青少年部会
若穂球技大会（ソフトバレーボール）	6月下旬→中止	地域公民館部会
若穂ふれあい踊り	7月下旬→中止	区長部会（ふれあい踊り実行委員会）
第12回わかほちびっこぼん踊り	8月上旬→中止	子育て青少年部会
若穂福祉まつり	9月上旬→未定	社会福祉部会